【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成17年4月28日(2005.4.28)

【公開番号】特開2003-311999(P2003-311999A)
【公開日】平成15年11月6日(2003.11.6)
【出願番号】特願2002-123799(P2002-123799)
【国際特許分類第７版】
　Ｂ４１Ｊ　2/175
【ＦＩ】
　Ｂ４１Ｊ　3/04　１０２Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成16年6月22日(2004.6.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００６９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００６９】
　また、インクジェットプリンタは、第１、第２および第３のインク吸収体３３，６２，７１の各々の一辺の長さが、各インク吸収体３３，６２，７１の毛管作用によりインクが鉛直方向に上昇させることが可能な各高さよりもそれぞれ小さく形成されることにより、取り扱い時等に装置が例えば傾けられたり上下逆向きにされたりした場合等に、第１、第２および第３のインク吸収体３３，６２，７１の当接部３３ａ，６３ａ，６３ｂ，７１ａ等からインクが漏出することを確実に防止することができる。また、このインクジェットプリンタは、毛管作用によって発生する各吸収体の負圧の関係が、第１のインク吸収体３３の負圧が第３のインク吸収体７１の負圧よりも大きく、第２のインク吸収体６２の負圧が第３のインク吸収体７１の負圧よりも大きいために、装置が傾斜された状態等であっても、インクタンク２７内の第３のインク吸収体７１からキャリッジ２２内の第１のインク吸収体３３にインクを良好に供給することができる。
【手続補正２】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図１１
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図１１】

